

ドライバーの安全見守って

交通安全地蔵尊の除排雪

宮坂建設工業—11人が参加し

【帯広発】宮坂建設工業(株)(帯広、宮坂寿文社長)は十三日、地域貢献の一環として、帯広市郊外の道道帯広空港線沿いにある「新西国三十三番観世音菩薩交



交通安全地蔵尊」の除排雪を行った。社員十一人が参加。交通事故の撲滅を願いつつ、交通安全を祈願しながら、交通安全を祈願する地蔵尊の周辺に積もった雪を取り除いた。写真。十六年から行っているもので九シーズン目となる取組。ことしは記録的な降雪

を迎えたため、今シーズン三回目となる除排雪を行った。

社員十一人がスコップを片手に除雪。タイヤシヨベル一台とダンプトラック一台の重機も動員し、ダンプト

ラック十五台分にもなる雪を取り除いた。

除排雪によって、道路から見えにくくなっていた地蔵尊の見通しが良くなった。今後もドライバーの安全を見守ってくれるよう祈願しながら作業を終了した。